

総合計画市民検討協議会 第1回報告書（都市基盤・産業部会）

| | | | | |
|----------------------|------------------------------------|-----------|-----------------|-------|
| 記録者 | 吉岡 知洋 | 場所 | 市役所北庁舎第 1・2 会議室 | |
| 開催日時・場所 | 平成23年 12月 10日（土） 午前10時00分 ～ 12時15分 | | | |
| 出席者 （14名） | 明石 光子 | 足立 和代 | 市川 純一 | 大室 元 |
| | 齋藤 秀雄 | 増田 英一 | 森田 敏雄 | 山田 和夫 |
| | 山田 政明 | | | |
| | 後藤 直樹 | 須田 茂也 | 染谷 晋 | 山田 敦 |
| | 吉岡 知洋 | | | |
| 傍聴者 | 2名（ ） | | | |

1. まちづくりの基本理念の見直しについて

| | |
|---------------|---|
| 現計画 | まちづくりにあたって、市民が主体で、みんなにやさしく、安心して快適に暮らすことができるよう「 人間性の尊重 」を基本理念とします。【総合計画 290 ページ】 |
| 見直しの視点 | <p>見直しにあたり、反映させるべき事項を「基本理念のキーワード」としました。</p> <p>「基本理念のキーワード」について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 国際性を踏まえた人間性の尊重 2 府中の個性のあらたな創出 3 コミュニティを育み、つながりのある地域づくり 4 府中に対する市民の愛着を深め、市外へと波及 5 古いものの保存及び継承と、新しいものの積極的な受け入れ及び創造 6 市民、企業及び行政の間の多様な情報の共有化 7 市民の、「笑顔」が見えるまち |

●は例示です。この他のタイトルもあれば追加してください。

2. 都市像の見直しについて

| | |
|----------------------|--|
| <p>現計画</p> | <p>心ふれあう 緑ゆたかな 住みよいまち</p> <p>※府中らしさを感じられるか、ふるさと意識を持てるかなどの観点を踏まえて検討してください。 【総合計画 290 ページ】</p> |
| <p>見直しの視点</p> | <p>府中の魅力は、市内と市外（区部・近隣市）の双方からの視点で考えるものとし、「行きたいまち=住みたいまち」として捉えました。</p> <p>1 ソフト面の魅力の創出</p> <p>(1) 市内部の魅力</p> <p>ア 世代を越えたつながりの創出</p> <p>イ 未来を見据えた、持続性・継続性のあるつながりの創出</p> <p>ウ 安心・安全確保による市民満足の創出</p> <p>エ 協調性の確保と個性の尊重との調和</p> <p>(2) 市外（区部・近隣市）からの魅力</p> <p>ア 市外とのつながりの確保</p> <p>イ 若者が集ってくるような魅力の創出</p> <p>ウ 歴史あるものと新しいものとの、魅力の相乗効果の創出</p> <p>エ 商業力と観光力を高めることによる集客力の向上</p> <p>2 ハード面の魅力の創出</p> <p>(1) 都心部（新宿等）の商業施策を取り入れた商業の活性化</p> <p>(2) 地域住民の愛着と観光資源の質の向上による近隣市との差別化に伴う、経済効果の向上</p> <p>(3) 府中特有の歴史的・文化的資産と商業とを活用したまちづくり</p> <p>(4) 農地の活用</p> <p>(5) 市外（区部・近隣市）の人々が魅力を感じる施設及び産業の創出</p> |

●は例示です。この他のタイトルもあれば追加してください。

| | |
|-------------------------|------------|
| <p>事務局への連絡事項</p> | <p>なし。</p> |
|-------------------------|------------|